

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	現代の国語	科	普通科・商業科	学年	1 年	単位数	2 単位
-----	-------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを旨とする。
------	--

教科書	新編 現代の国語（東京書籍）	副教材	
-----	----------------	-----	--

評価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	自己を見つめる 「ルリボシカミキリの青」	前期スクーリング指導内容 ・生きる原点としての自己への理解を深める。 ・評論を読んで筆者の考えを読み取り、関心の幅を広げる。 ・新鮮な着眼や発想に触れて、視野を広げる。 ○前期テストについて	
6	第2回 6月15日	他者に出会う 「未来をつくる想像力」		
7	第3回 7月10日	視野を広げる 「無彩の色」		前期テスト（7月上旬）
8				
9	第4回 9月15日	社会と関わる 「鍋洗いの日々」	前期スクーリング指導内容 ・働く人の思いを理解し、社会の中で生きる自分の将来について考える。 ・芸術や歴史の真実に触れ、周囲に広がる世界への理解を深める。 ・多様な価値観に目を開き、社会の未来を考える。 ○後期テストについて	
10	第5回 10月25日	世界とつながる 「りんごのほっぺ」		
11				
12	第6回 12月10日	未来に目を向ける 「真の自立とは」		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	言語文化	科	普通科・商業科	学年	2 年	単位数	2 単位
-----	------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを旨とする。
------	--

教科書	新編 言語文化（東京書籍）	副教材	
-----	---------------	-----	--

評価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	随筆 「さくらさくらさくら」	前期スクーリング指導内容 ・随筆を読んで、筆者のものの見方や感じ方を読み取る。 ・古文と現代文の違いを知り、古文を読む基礎となる文語のきまりを理解し、古文の世界を親しむ。 ・表現に注意しながら登場人物の心情を読み取り、小説に親しむ。 ○前期テストについて	前期テスト（7月上旬）
6	第2回 6月15日	古文入門 「児のそら寝」		
7	第3回 7月10日	小説1 「とんかつ」		
8				
9	第4回 9月25日	詩歌 「柳あをめる」 「雪の深さを」	後期スクーリング指導内容 ・詩や短歌、俳句に親しみ、深く読み味わう力を養う。 ・描かれている内容から主題を読み取り、小説を深く味わう。 ・漢文の特色を知り、決まりを理解する。 ○後期テストについて	
10				
11	第5回 11月10日	小説2 「羅生門」		
12	第6回 12月25日	漢文入門 「訓読の基本」 「故事成語」		
1				
2				後期テスト（1月上旬）
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	国語表現	科	普通科・商業科	学年	2 年	単位数	2 単位
-----	------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを旨とする。
------	--

教科書	国語表現（大修館書店）	副教材	
-----	-------------	-----	--

評価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月25日	「言葉と表記」 「整った文を書く」	前期スクーリング指導内容 ・基本的な表記の決まりや正しい言葉の用い方を確認する。 ・読みやすくわかりやすい、整った文を書く学習をする。 ・相手や場面によって異なる言葉遣いを適切に使いこなす。 ○前期テストについて	
6	第2回 6月15日	「相手に応じた言葉遣い」		
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9	第3回 9月15日	「わかりやすい文を書く」 「文のつながり」	後期スクーリング指導内容 ・わかりやすい文にするための留意点を知る。 ・文と文のつながりに着目した学習に取り組む。 ・小論文とは何かを理解し、基本的な書き方を学ぶ。また小論文に強い説得力をもたせる方法を学ぶ。 ・読み取ったことを踏まえて小論文を書くことや、統計資料を踏まえて小論文を書くこと、発想を広げて小論文を書くことに取り組む。 ・客観的で説得力のある、わかりやすいレポートの書き方を学ぶ。 ○後期テストについて	
10	第4回 10月10日	「小論文とは何か」 「反論を想定して書く」		
11	第5回 11月25日	「文章を読み取って書く」 「統計資料を読み取って書く」 「発想を広げて書く」		
12	第6回 12月25日	「レポートを書く」		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	国語表現	科	普通・商業	学年	3 年	単位数	2 単位
-----	------	---	-------	----	-----	-----	------

指導目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを旨とする。
------	--

教科書	国語表現 改訂版（大修館書店）	副教材	
-----	-----------------	-----	--

評価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・スクーリングの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果・テストの成果より評価します。 スクーリングの成果（出席状況、参加態度、提出物等）より評価します。
----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月25日	「論文を書くために」	前期スクーリング指導内容 ・誤りがなく読みやすい、整った文を書く学習をする。 ・わかりやすい文にするための留意点を知る。 ・文と文のつながり方に着目した学習に取り組む。 ・本格的な論文を執筆するためのポイントを知る。 ・いろいろな通信文の書き方と使い分けを学ぶ。 ○前期テストについて	前期テスト（7月上旬）
6	第2回 6月15日	「通信文を書き分ける」		
7				
8				
9	第3回 9月15日	「電話を使いこなす」 「電子メールを活用しよう」	後期スクーリング指導内容 ・改まった場面での電話のやり取りを学ぶ。 ・スピーチについてメモの取り方や聞き手の注意点などを学ぶ。 ・インターネットの電子メール、ブログ、掲示板、SNSなどを上手に使いこなして、コミュニケーションを豊かにする。 ・言葉遊びについて理解を深める。 ○後期テストについて	
10	第4回 10月10日	「スピーチをしよう」 「リーダーズシアターを開こう」		
11	第5回 11月10日	「言葉で遊ぶ」		
12	第6回 12月10日	「働く人にインタビュー」		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	地理総合	科	普通科・商業科	学年	1 年	単位数	2 単位
-----	------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
------	--

教科書	新地理総合（帝国書院）	副教材	標準高等地図（帝国書院）
-----	-------------	-----	--------------

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月25日	・地球上の位置と時差 ・地図の役割と種類	前期スクーリング指導内容 ・地球上の位置や時差、地図の特徴を理解させる。 ・現代世界の国家のさまざまな事象について理解させる。 ・自然が形作る地形について理解させる。 ○前期テストについて	
6	第2回 6月15日	・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界 ・世界の地形と人々の生活		
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9	第3回 9月15日	・世界の地形と人々の生活 ・世界の気候と人々の生活	後期スクーリング指導内容 ・自然が形作る地形について理解させる。 ・世界の気候が人々にもたらす影響などについて理解させる。 ・言語や宗教の特徴について理解させる。 ・歴史的背景から人々の生活のどのように影響しているか理解させる。 ・様々な産業がどのように人々に影響しているか理解させる。 ・私たちが暮らす地球のさまざまな環境問題について理解させる。 ○後期テストについて	
10	第4回 10月10日	・世界の気候と人々の生活		
11	第5回 11月10日	・世界の言語・宗教と人々の生活 ・歴史的背景と人々の生活 ・世界の産業と人々の生活		
12	第6回 12月10日	・世界の産業と人々の生活 ・地球環境問題		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	歴史総合	科	普通科・商業科	学年	2 年	単位数	2 単位
-----	------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通じて、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
------	--

教科書	新歴史総合（第一学習社）	副教材	
-----	--------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月25日	・18世紀のアジアの繁栄 ・工業化の進展と国民国家の建設	前期スクーリング指導内容 ・18世紀のアジアの経済と社会を理解させる ・産業革命や日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解させる。 ○前期テストについて	
6	第2回 6月15日	・結びつく世界と日本の開国		
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9	第3回 9月15日	・帝国主義と東アジア諸国の変容	後期スクーリング指導内容 ・列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解させる。 ・総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解させる。 ・第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解させる。 ○後期テストについて	
10	第4回 10月10日	・第一次世界大戦と大衆社会		
11	第5回 11月25日	・経済危機と第二次世界大戦 ・第二次世界大戦後の世界と日本		
12	第6回 12月25日	・冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭 ・世界秩序の変容と日本		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（日本史探究）

科目名	日本史探究	科	普通科・商業科	学年	3 年	単位数	2 単位
-----	-------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	我が国の近現代の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付け、現代の諸課題に着目して考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
------	--

教科書	高校日本史（山川出版社）	副教材	
-----	--------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・スクーリングの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果・テストの成果より評価します。 スクーリングの成果（出席状況、参加態度、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日 第2回 5月25日	・日本文化のあけぼの ・古墳とヤマト政権	前期スクーリング指導内容 ・旧石器時代から縄文時代、弥生時代へと移っていく中での人々の生活の変化を理解させる。 ・大陸とどのような交渉をもったのか考察させる。 ・摂関政治が衰退して院政が成立し武士が成立する流れを理解させる。 ・武士の地位や立場の変化を理解させる。 ○前期テストについて	
6	第3回 6月15日	・院政と武士の進出 ・武家政権の成立		
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9	第4回 9月15日 第5回 9月25日	・武家社会の成長 ・近代の幕開け ・幕藩体制の成立と展開	後期スクーリング指導内容 ・産業革命の進行、大衆文化の形成に着目して、近代産業の発展と国民生活の変化について理解させる。 ・2つの世界大戦とその間の内外情勢の変化について考察させる。 ・日本の再出発及びその後の政治や対外関係の推移について理解させる。 ○後期テストについて	
10	第6回 10月25日	・幕藩体制の成立と展開 ・幕藩体制の動揺		
11	第7回 11月10日	・近世から現代へ ・近代国家の成立		
12	第8回 12月10日 第9回 12月25日	・近代国家の展開と国際関係 ・恐慌と第二次世界大戦 ・現代の世界と日本		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	公共	科	普通科・商業科	学年	1 年	単位数	2 単位
-----	----	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
------	--

教科書	公共（東京書籍）	副教材	
-----	----------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	第1部 第1章 公共的な空間をつくる私たち 第2章 公共的な空間における人間としての在り方	前期スクーリング指導内容 ・青年期の特質の理解をふまえ、キャリア開発と自己形成の課題について理解させる。 ・現代の諸問題の判断する材料として功利主義と幸福の原理や義務論と公正の原理を理解させる。 ・民主主義、法の支配と立憲主義、人間の尊厳と平等などの意義について理解させる。 ○前期テスト	
6	第2回 6月15日	第2章 公共的な空間における人間としての在り方（ゼミナール）		
7	第3回 7月10日	第2章 公共的な空間における人間としての在り方（ゼミナール） 第3章 公共的な空間における基本原理（ゼミナール）		前期テスト（7月上旬）
8				
9	第4回 9月25日	第3章 公共的な空間における基本原理（ゼミナール） 第2部 第1章 民主政治と私たち 第2章 法の働きと私たち	後期スクーリング内容 ・政治と民主主義、地方自治及び国会、内閣の仕組みと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論について、民主主義の実現から理解させる。 ・国際社会における紛争や対立にどのような対処が行われてきたか、また、国際連合の役割について理解させる。 ・国際環境の変化の中で、日本の位置や役割について理解させる。 ○後期テストについて	
10	第5回 10月25日	第3章 経済社会で生きる私たち 第4章 私たちの職業生活 第5章 国際社会のなかで生きる私たち		
11				
12	第6回 12月10日	第5章 国際社会のなかで生きる私たち		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	政治・経済	科	普通科・商業科	学年	3 年	単位数	2
-----	-------	---	---------	----	-----	-----	---

指導目標	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主観的に考察させ公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。
------	---

教科書	最新政治・経済	副教材	
-----	---------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	レポートの成果・スクーリングの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果・テストの成果より評価します。 スクーリングの成果（出席状況、参加態度、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	第1章 現代国家と民主政治	前期スクーリング指導内容 ・民主主義の思想家たちの内容とその歴史 ・日本国憲法と大日本帝国憲法との比較 ・日本国憲法の基本原理と平和主義 以上の事柄について考察し理解を深める。	
6	第2回 6月15日	第2章 日本国憲法と基本的人権		
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9	第3回 9月15日	第3章 日本の政治制度と政治参加	後期スクーリング指導内容 ・国会の組織と立法 ・内閣と機構・行政組織 ・裁判所の機能、地方自治の仕組み ・政党政治の役割と選挙制度 ・経済主体と経済活動・市場経済と景気変動 ・企業の役割 ・金融の役割、財政と租税、公害防止と環境保全 ・労働問題と労働者の権利 ・国際政治・国際社会 ・国際連合とその役割・国際政治・国際紛争 ・貿易と国際収支、新興国の台頭、地球環境問題 ・資源エネルギー問題	
10	第4回 10月10日	第3章 日本の政治制度と政治参加 第1章 現代の経済社会		
11	第5回 11月10日	第2章 現代の日本経済と福祉の向上		
12	第6回 12月10日	第1章 国際政治の動向と課題 第2章 国際経済の動向と課題		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	数学 I	科	普通科・商業科	学年	1 年	単位数	2 単位
-----	------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。 数と式、図形と計量、2 次関数についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。事象を数学化したり、数 学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけさせる。
------	--

教科書	高校数学 I（実教出版）	副教材	
-----	--------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に 1 0 0 点法と 5 段階評価を行います。	リポートの成果・テストの成果より評価します。 リポートの成果・テストの成果より評価します。 リポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（リポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、リポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	・文字式のきまり ・整式 ・整式の加法・減法	前期スクーリング指導内容 ・文字を使った式の表し方について理解する。 ・文字式について、基本的な用語や整理の仕方について理解する。 ・累乗の計算について理解する。 ・整式をいくつかの整式の積の形で表すことができる。 ・ $\sqrt{\quad}$ を含んだ式の計算ができる。	
6	第2回 6月15日	・整式の乗法 ・乗法公式による展開 ・因数分解		
7	第3回 7月10日	・平方根とその計算 ・実数		前期テスト（7月上旬）
8				
9	第4回 9月25日	・1次方程式 ・不等式 ・不等式の性質 ・1次不等式 ・連立不等式 ・不等式の応用	後期スクーリング内容 ・1次方程式の解き方を理解する。 ・不等号を用いて、2つの数量の大小関係を表すことができる。 ・不等式を変形するときに用いる基本的な性質について理解する。 ・不等式の性質を利用して、1次不等式を解くことができる。 ・2つ以上の不等式をともにみたす値の範囲を見つけることができる。 ・不等式を利用して、身近な問題を解くことができる。 ・関数の考え方について理解する。 ・ x の2次式で表される関数について、グラフの特徴やかき方について理解する。	
10	第5回 10月25日	・1次関数とそのグラフ ・2次関数とそのグラフ		
11				
12	第6回 12月10日	・2次関数とそのグラフ		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	数学Ⅰ	科	普通科・商業科	学年	2年	単位数	2単位
-----	-----	---	---------	----	----	-----	-----

指導目標	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。 数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形できる力。図形の性質や計量について論理的に考察し表現できる力。 さまざまな事象について適切な手法を選択して分析を行い、問題解決したり、その過程や結果を批判的に考察し判断できる力。それらの力を養う。
------	--

教科書	高校数学Ⅰ（実教出版）	副教材	
-----	-------------	-----	--

評価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	リポートの成果・テストの成果より評価します。 リポートの成果・テストの成果より評価します。 リポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
----	--	--

	添削指導（リポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、リポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	・2次関数の最大値・最小値 ・2次関数のグラフと2次方程式 ・2次関数のグラフと2次不等式	前期スクーリング指導内容 ・2次関数のグラフを利用して、その最大値、最小値を求めることができる。 ・2次関数のグラフと2次方程式の解との関係について理解する。 ・2次関数のグラフを利用して、 x の2次式で表される不等式を解くことができる。 ・三角形の基本的な定理や性質を理解する。 ・直角三角形について、2辺の長さの比の関係について理解する。 ・ $\sin \cdot \cos \cdot \tan$ を利用して、直接測ることが難しい高さや距離を求めることができる。 ・ $\sin \cdot \cos \cdot \tan$ の関係を利用して1つの三角比から他の2つの三角比を求めることができる。	
6	第2回 6月15日	・三角形 ・三角比 ・三角比の利用		
7	第3回 7月10日	・三角比の相互関係 ・三角比の拡張		前期テスト（7月上旬）
8				
9	第4回 9月25日	・三角形の面積 ・正弦定理 ・余弦定理 ・正弦定理と余弦定理の利用	後期スクーリング内容 ・三角比を用いて、面積を求めることができる。 ・三角形の3つの辺と3つの角との間にある関係について理解する。 ・三角形の3つの辺と1つの角との間にある関係について理解する。 ・正弦定理や余弦定理を利用して、直接測ることが難しい高さや距離を求めることができる。 ・あることが正しいか正しいか正しくないかを判断するときに必要になる考え方について理解する。 ・命題が正しいことを、証明することができる。	
10	第5回 10月25日	・集合と要素		
11				
12	第6回 12月10日	・命題 ・いろいろな証明法		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	科学と人間生活	科	普通科・商業科	学年	1 年	単位数	2 単位
-----	---------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	自然の事物・減少に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しを持って観察、実験を行うことなどを通じて、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。						
------	---	--	--	--	--	--	--

教科書	科学と人間生活(東京書籍)			副教材			
-----	---------------	--	--	-----	--	--	--

評 価	①知識・技能	レポートの成果・テストの成果より評価します。
	②思考・判断・表現	レポートの成果・テストの成果より評価します。
	③主体的に学習に臨む態度	レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
	上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月25日	生命の科学 ・微生物のその利用	前期スクーリング指導内容 ・視覚について考え、目の構造やはたらきについて理解する。 ・血糖について学習し、その調節のしくみを理解する。 ・免疫について学習し、感染症から体を守るしくみについて理解する。 ・生命現象の大もととなる遺伝子のはたらきについて理解し、DNAの遺伝情報からタンパク質を合成するしくみを学習する。	
6	第2回 6月15日	ヒトの生命現象		
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9	第3回 9月15日	物質の科学 ・材料とその利用 ・衣料と食品	後期スクーリング指導内容 ・目に見えない電磁波について学習し、人間生活における様々な利用方法について理解する。 ・太陽と月がもたらすリズムについて学習し、太陽が人間生活に与える影響を理解する。 ・身近な自然景観の成り立ちについて触れる。 ・自然災害と防災について理解する。	
10	第4回 10月10日	光や熱の科学 ・光の性質とその利用 ・熱の性質とその利用		
11	第5回 11月10日	宇宙や地球の科学 太陽と地球		
12	第6回 12月25日	自然景観と自然災害		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

通信教育実施計画（年間指導計画表）

科目名	生物基礎	科	普通科・商業科	学年	3	単位数	2
-----	------	---	---------	----	---	-----	---

指導目標	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する態度を育てるとともに、生物学の基本的な概要や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
------	---

教科書	新編生物基礎(東京書籍)	副教材	
-----	--------------	-----	--

評価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月25日	・生物の多様性と共通性 ・生命活動とエネルギー	・生物と遺伝子について、観察、実験などを通して探求し、細胞の働き及びDNAの構造と機能の概要を理解させ、生物についての共通性と多様性の視点を身に付けさせる。	
6	第2回 6月15日	・遺伝子情報とDNA ・遺伝情報とタンパク質の合成		
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9	第3回 9月15日	・ヒトの体を調節するしくみ	・生物の体内環境の維持について、体内環境を維持するしくみがあることを理解させ、体内環境の維持と健康との関係について認識させる。 ・体内環境の維持と恒常性について理解する。 ・生物の多様性と生態系について観察、実験などを通して探求し、生態系の成り立ちを理解させ、その保全の重要性について認識させる。	
10	第4回 10月10日	・免疫のはたらき		
11	第5回 11月10日	・植生と遷移		
12	第6回 12月10日	・生態系と生物の多様性		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	体育	科	普通科・商業科	学年	1 年	単位数	2 単位
-----	----	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。						
------	---	--	--	--	--	--	--

教科書	現代高等保健体育（大修館）			副教材			
-----	---------------	--	--	-----	--	--	--

評 価	①知識・技能	レポートの成果・テストの成果より評価します。
	②思考・判断・表現	レポートの成果・テストの成果より評価します。
	③主体的に学習に臨む態度	レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
	上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月25日	・スポーツの始まりと変遷 ・文化としてのスポーツ	前期スクーリング内容 ・スポーツがどのようにして始まったかを理解する。 ・近代スポーツから国際スポーツへの発展を理解する。 ・オリンピック・パラリンピックの意義を理解する。 ・実技・・・バドミントン、卓球	
6				
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9			後期スクーリング内容 ・スポーツが経済活動にどのような重要な役割を果たしているか理解する。 ・ドーピングがなぜスポーツを破壊する行為になるのかを理解する。 ・スポーツにおける環境問題とスポーツは環境とどのように調和していけばよいのかを理解する。 ・実技・・・バドミントン、卓球	
10				
11	第2回 11月10日	・スポーツの高潔さとドーピング ・スポーツと環境		
12				
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	体育	科	普通科・商業科	学年	2 年	単位数	2 単位
-----	----	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。
------	---

教科書	現代高等保健体育（大修館）	副教材	
-----	---------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度	リポートの成果・テストの成果より評価します。 リポートの成果・テストの成果より評価します。 リポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。
-----	-------------------------------------	---

	添削指導（リポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、リポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月25日	・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツにおける技術と戦略 ・技能の上達課程と練習	前期スクーリング内容 ・技能と体力の関係について理解する。 ・技能の型の違いやそれぞれの練習のしかたを理解する。 ・技能がどのようなステップを経て上達するかを理解する。 ・実技・・・バドミントン、卓球	
6				
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9			後期スクーリング内容 ・体の動きはどのようなしくみで開始され、持続していくのかを理解する。 ・目的に応じたさまざまなトレーニング方法を理解する。 ・スポーツ外傷とスポーツ障害の違いを理解する。 ・実技・・・バドミントン、卓球	
10	第2回 10月25日	・効果的な動きのメカニズム ・体力トレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保		
11				
12				
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	体育	科	普通科・商業科	学年	3 年	単位数	3
-----	----	---	---------	----	-----	-----	---

指導目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。
------	---

教科書	現代高等保健体育（大修館）	副教材	
-----	---------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
	第1回 5月25日	・生涯スポーツの見方・考え方	前期スクーリング内容 ・社会の変化とスポーツの役割の変化について理解する。 ・ライフステージに応じてスポーツをどのように楽しむかを理解する。 ・自分のスポーツライフを設計する上でどのような事が大切かを理解する。 ・実技・・・バドミントン、卓球	
6				前期テスト（7月上旬）
7				
8				
9	第2回 9月25日	・ライフスタイルに応じたスポーツ ・スポーツを推進する取り組み	後期スクーリング内容 ・「する」スポーツライフスタイルについて例をあげて説明できるようにする。 ・現在の自分のスポーツライフの諸条件を整理し、今後の豊かな設計のための諸条件を工夫する。 ・国内でスポーツを推進してきた取り組みを理解する。 ・諸外国のスポーツを推進する取り組みを理解する。 ・豊かなスポーツライフの創造していくための課題を理解する。 ・実技・・・バドミントン、卓球	
10				
11	第3回 11月25日	・諸外国のスポーツを推進する取り組み ・豊かなスポーツライフの創造		
12				
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	保健	科	普通科・商業科	学年	1 年	単位数	1 単位
-----	----	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成することを目指す。
------	--

教科書	現代高等保健体育（大修館）	副教材	
-----	---------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月25日	・私たちの健康のすがた ・生活習慣病の予防と回復 ・がんの治療と回復 ・食事と健康	前期スクーリング内容 ・健康水準の変化と背景について理解する。 ・生活習慣病の種類と要因について理解する。 ・がんの種類や原因について理解する。 ・食事と健康の関係について理解する。	
6				
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9	第2回 9月25日	・喫煙と健康 ・薬物乱用と健康 ・精神疾患の特徴 ・現代の感染症	後期スクーリング内容 ・喫煙者やその周囲の人に起こる害について理解する。 ・薬物乱用が心身の健康や社会に及ぼす影響を理解する ・感染症とは何かについて、潜伏期間や感染力などについて理解する。 ・ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくりの特徴について理解する。 ・事故の実態と被害の実態について理解する。 ・安全のために必要な個人の行動を理解する。 ・日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法を理解する。	
10				
11	第3回 11月25日	・健康に関する環境づくり ・事故の現状と発生要因 ・安全な社会の形成 ・日常的な応急手当		
12				
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	保健	科	普通科・商業科	学年	2 年	単位数	1 単位
-----	----	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成することを目指す。
------	--

教科書	現代高等保健体育（大修館）	副教材	
-----	---------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月25日	・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 ・妊娠・出産と健康 ・中高年期と健康	前期スクーリング内容 ・思春期における体の変化を理解する。 ・性意識の男女差を理解する。 ・妊娠・出産の過程における健康問題を理解する。 ・加齢にともなう心身の変化について理解する。	
6				
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9	第2回 9月25日	・労働災害と健康 ・健康的な職業生活 ・大気汚染と健康 ・ごみの処理と上下水道の整備	後期スクーリング内容 ・労働災害の種類と原因を理解する。 ・職場がおこなう健康に関する取り組みを理解する。 ・大気汚染の原因とその健康影響を理解する。 ・ごみの処理の現状や仕組みを理解する。 ・食品の安全性と健康とのかかわりを理解する。 ・食品の安全性を確保するための行政や製造者の役割について理解する。 ・保健行政の役割を理解する。 ・わが国における医療保険のしくみを理解する。	
10				
11	第3回 11月25日	・食品の安全性 ・食品衛生にかかわる活動 ・保健サービスとその活用 ・医療サービスとその活用		
12				
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	書道 I	科	普通科・商業科	学年	2 年	単位数	2 単位
-----	------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。
------	---

教科書	書道 I （東京書籍）	副教材	
-----	-------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に 1 0 0 点法と 5 段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	楷書 九成宮醴泉銘 「清泉」	前期スクーリング指導内容 ・「九成宮醴泉銘」の特徴を理解して、鋭い起筆と背勢の字形で書く。 ・「孔子廟堂碑」の特徴を理解して伸びやかな線と向勢の字形で書く。 ・「雁塔聖教序」の特徴を理解して、線の抑揚や余白の効果を生かして書く。 ○前期テストについて	
	第2回 5月25日	楷書 孔子廟堂碑 「大道」		
	6			
7	第3回 7月10日	楷書 雁塔聖教序 「無形」		前期テスト（7月上旬）
8				
9	第4回 9月15日	行書 蘭亭序 「永和」	後期スクーリング指導内容 ・「蘭亭序」の特徴を理解して、筆脈や線の抑揚を大切にして書く。 ・隷書の字形や用筆を理解して書く。 ・篆書の字形や用筆を理解して書く。 ○後期テストについて	
10	第5回 10月25日	隷書 曹全碑 「世紀」		
11				
12	第6回 12月10日	篆書 泰山刻石 「皇帝」		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	英語コミュニケーションⅠ	科	普通科・商業科	学年	1 年	単位数	2 単位
-----	--------------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域の目標の実現を目指した指導を通して、資質・能力を育成する。
------	---

教科書	All Aboard! English Communication I（東京書籍）	副教材	
-----	---	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	Warm-up ¹ ² ³ , Pre-Lesson1, 2 ・Be 動詞（否定文・疑問文） ・一般動詞（否定文・疑問文）	前期スクーリング指導内容 ・Be 動詞、一般動詞（否定文・疑問文）について理解する。 ・Be 動詞、一般動詞の過去形について理解する。 ・現在進行形、過去進行形について理解する。 ○前期テストについて	
	第2回 6月15日	Lesson1 ・Be 動詞の過去形 ・一般動詞の過去形		
6				
7	第3回 7月10日	Lesson2 ・現在進行形 ・過去進行形		前期テスト（7月上旬）
8				
9	第4回 9月25日	Lesson3 ・助動詞〈can, will〉	後期スクーリング指導内容 ・助動詞〈can, will〉について理解する。 ・不定詞〈to＋動詞の原形〉について理解する。 ・動名詞〈動詞の ing 形〉について理解する。 ○後期テストについて	
10	第5回 10月25日	Lesson4 ・不定詞〈to＋動詞の原形〉		
11				
12	第6回 12月25日	Lesson5 ・動名詞〈動詞の ing 形〉		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	英語コミュニケーションⅠ	科	普通科・商業科	学年	2年	単位数	2単位
-----	--------------	---	---------	----	----	-----	-----

指導目標	英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域の目標の実現を目指した指導を通して、資質・能力を育成する。
------	---

教科書	All Aboard! English CommunicationⅠ（東京書籍）	副教材	
-----	--	-----	--

評価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	Lesson6 ・受け身	前期スクーリング指導内容 ・受け身について理解する。 ・比較表現について理解する。 ・現在完了形について理解する。 ○前期テストについて	
	第2回 6月15日	Lesson7 ・比較表現		
6				
7	第3回 7月10日	Lesson8 ・現在完了形		前期テスト（7月上旬）
8				
9	第4回 9月25日	Lesson9 ・名詞を後ろから説明する分詞	後期スクーリング指導内容 ・名詞を後ろから説明する分詞について理解する。 ・関係代名詞について理解する。 ・仮定法過去について理解する。 ○後期テストについて	
10	第5回 10月25日	Lesson10 ・関係代名詞		
11				
12	第6回 12月25日	Reading2・文法のまとめ4 ・仮定法過去		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	論理・表現 I	科	普通科	学年	3 年	単位数	2
-----	---------	---	-----	----	-----	-----	---

指導目標	「話す（やり取り）」 考えや気持ちを話して伝え合い、やり取りを通して必要な情報を得る力を養う。 「話す（発表）」 スピーチやプレゼンテーションを通じて、自分の考えや気持ちなどを、適切な理由や根拠とともに伝えられるような力を養う。 「書く」 自分の考えや気持ちなどを、適切な理由や根拠を添えて、論理的に書ける力を養う。
------	--

教科書	MY WAY Logic and Expression I（三省堂）	副教材	
-----	------------------------------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

添削指導（レポート）			面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	「Lesson1」 Part1 現在形（be 動詞）	・ be 動詞の現在形を用いた文の形・意味・用法を理解させる。	前期テスト（7月上旬）
6	第2回 6月15日	「Lesson1」 Part2 現在形（一般動詞）	・ 一般動詞の現在形を用いた文の形・意味・用法を理解させる。	
7	第3回 7月10日	「Lesson2」 Part1 過去形（be 動詞・一般動詞）	・ be 動詞と一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解させる。	
8				
9	第4回 9月25日	「Lesson2」 Part2 現在進行形・過去進行形	・ 現在進行形、過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解させる。	後期テスト（1月上旬）
10	第5回 10月25日	「Lesson3」 Part1 未来表現	・ 未来表現を用いた文の形・意味・用法を理解させる。	
11			・ 現在完了形を用いた文の形・意味・用法を理解させる。	
12	第6回 12月25日	「Lesson4」 Part1 現在完了形		
1				
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	家庭基礎	科	普通科・商業科	学年	1 年	単位数	2 単位
-----	------	---	---------	----	-----	-----	------

指導目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを目指す。
------	---

教科書	家庭基礎 気づく力 築く未来（実教出版）	副教材	
-----	----------------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	自分の未来予想図を描こう これからの人生をデザインする 自立と共生 ライフキャリア 共に生きる家族 家族に関する法律	前期スクーリング指導内容 ・人生設計の必要性を理解させる。 ・仕事に就く意義を理解させる。 ・家族って何なのかを考えさせる。 ○前期テストについて	
	第2回 5月25日	子どもとは 子どもの発達 子どもの生活		
	6			
7	第3回 7月10日	私たちの食生活 栄養と食品のかかわり 食品の選び方と安全		前期テスト（7月上旬）
8				
9	第4回 9月15日	人と衣服のかかわり 衣服の素材の種類と特徴 衣服の選択から管理まで	後期スクーリング指導内容 ・衣服を身にまとうことでからだに快適な環境をつくり、人体を守ることを理解させる。 ・健康的な室内環境をつくり、さまざまな要素を取り入れることで快適な生活につながることを理解させる。 ○後期テストについて	
10	第5回 10月25日	人間の住まい 住まいの文化 住まいを計画する 健康に配慮した快適な室内環境 安全な住まい		
11				
12	第6回 12月10日	消費行動と意思決定 消費生活の現状と課題		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	家庭総合	科	普通科	学年	1 年	単位数	2 単位
-----	------	---	-----	----	-----	-----	------

指導目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを目指す。
------	---

教科書	家庭総合（実教出版）	副教材	
-----	------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	自分の未来予想図を描こう これからの人生をデザインする 自立と共生	前期スクーリング指導内容 ・人生設計の必要性を理解させる。 ・仕事に就く意義を理解させる。 ・家族って何なのかを考えさせる。 ○前期テストについて	
6	第2回 6月15日	ライフキャリア		
7	第3回 7月10日	共に生きる家族 家族に関する法律		前期テスト（7月上旬）
8				
9	第4回 9月15日	子どもとは 子どもの発達	後期スクーリング指導内容 ・親や保護者などの身近な大人とのかかわりの中で発達の大切さを理解させる。 ・基本的な社会生活習慣を身に付ける大切さを理解させる。 ・高齢社会に生きる私たちの暮らし方について考えさせる。 ○後期テストについて	
10	第5回 10月25日	子どもの生活 子どものための社会福祉		
11				
12	第6回 12月10日	高齢社会に生きる 高齢者を知る 高齢者の自立を支える 高齢社会を支えるしくみ 支えあって生きる		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	家庭総合	科	普通科	学年	2 年	単位数	2 単位
-----	------	---	-----	----	-----	-----	------

指導目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを目指す。
------	---

教科書	家庭総合（実教出版）	副教材	
-----	------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	食生活をつくる 人と食物のかかわり 私たちの食生活	前期スクーリング指導内容 ・健康で豊かな食生活を育むための手がかりについて理解させる。 ・食品を選ぶ目を持ち、旬の食材を使用することの必要性を理解させる。 ・食品ごとに含まれる栄養素の働き、摂取することの大切さを理解させる。 ○前期テストについて	
6	第2回 6月15日	栄養と食品のかかわり 食品の選び方と安全		
7				前期テスト（7月上旬）
8				
9	第3回 9月15日	衣生活をつくる 人と衣服のかかわり 衣服の素材の種類と特徴 衣服の選択から管理まで	後期スクーリング指導内容 ・衣服を身にまとうことでからだに快適な環境をつくり、人体を守ることを理解させる。 ・健康的な室内環境をつくり、さまざまな要素を取り入れることで快適な生活につながることを理解させる。 ○後期テストについて	
10	第4回 10月10日	人間と住まい 住まいの文化 住まいを計画する 健康に配慮した快適な室内環境		
11	第5回 11月25日	消費行動と意思決定 消費生活の現状と課題 消費者の権利と責任		
12	第6回 12月25日	ライフスタイルと環境 暮らしと経済		
1				後期テスト（1月上旬）
2				
3				

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	情報Ⅰ	科	普通科	学年	1年・3年	単位数	2単位
-----	-----	---	-----	----	-------	-----	-----

指導目標	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するために資質・能力を育成することを旨とする。
------	--

教科書	新編情報Ⅰ（東京書籍）	副教材	
-----	-------------	-----	--

評価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・テストの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
----	--	--

添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		NHK高校講座		試験 （テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	回	タイトル	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を 確認する。			1 2	始めよう！情報！ ～問題解決のチカラ～ ネット社会を楽しく過ごそう	
5	第1回 5月10日	1章 情報で問題を解決する	前期スクーリング指導内容 ・情報とメディアの特性について理解 する。 ・情報モラルや個人情報流出による私 たちへの影響について理解する。 ・情報技術の発展により私たちの生活 への変化を理解する。 ・デジタル表現（文字・音声・静止画・ 動画）のしくみについて理解する。 ・情報デザイン、ユニバーサルデザイン について理解する。 ○前期テストについて	3 4 5	ネット社会にも権利がある デジタル革命とインターネット ICTが創る未来とは	
	第2回 5月25日	1章 情報で問題を解決する		6 7	ネットで変わるコミュニケーション ようこそデジタルの世界へ	
6						
7	第3回 7月10日	2章 情報を伝える	後期スクーリング指導内容 ・コンピュータ、ソフトウェアの仕組み について理解する。 ・アルゴリズム、プログラムの基本構造 について理解する。 ・モデル化やシュミレーションの活用 方法について理解する。 ・インターネットの仕組み、サービスに ついて理解する。 ・情報セキュリティ、私たちの身の回り の脅威について理解する。 ○後期テストについて	8 9 10 11 12	デジタルデータで表現しよう 情報デザイン 3つのコツとは 人を幸せにする情報デザインに挑 戦 コンピュータ大解剖 本当に賢い？コンピュータ	前期テスト
8						
9	第4回 9月25日	3章 コンピュータを活用する		13 14 15 16 17	プログラミングの基本をマナー AI（人工知能）を作ってみよう シュミレーションで見える世界 コンピュータはなぜつながる インターネットを使いこなそう	
10	第5回 10月25日	4章 データを活用する		18 19 20	データ分析にチャレンジ データが社会を動かす データを武器に問題解決	
11						
12	第6回 12月10日	5章 活動して提案する				
1						後期テスト
2						
3						

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	総合的な探究の時間	科	普通科	学年	1 年	単位数	1 単位
-----	-----------	---	-----	----	-----	-----	------

指導目標	予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにするための資質・能力を育成することを目指す。
------	--

教科書	産業社会と人間（実教出版）	副教材	
-----	---------------	-----	--

評 価	①知識・技能	レポートの成果より評価します。
	②思考・判断・表現	レポートの成果より評価します。
	③主体的に学習に臨む態度	レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
	上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	

		添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目		学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。				
5	第1回 5月25日	人間生活と職業	・自分を見つめてみよう ・家庭に生きて ・社会に生きて	第1回スクーリング指導内容 ・学習活動を行うにあたっての手法を理解する。 ・自分自身の過去を振り返り、将来の夢を描きながら、自己を理解する。 ・家庭生活や社会生活の大切さを理解し、自分自身の進路をどう切り開くかを考えさせる。	
9	第2回 9月25日	職業と産業	・職業の種類 ・職業人の生きがい ・のぞましい勤労観・職業観	第2回スクーリング内容 ・職業やその特徴を理解し、自分の特性に適した職業を模索していく。 ・職業人の様々な意見に耳を傾け、仕事のやりがいを理解する。 ・人生を豊かに過ごすための職業観を育てる。	
11	第3回 11月25日	職業生活	・職業に関する法規 ・職業と資格 ・プレゼンテーション	第3回スクーリング内容 ・働く人々がどのような法律によって守られているかを学ぶ。 ・実力主義社会と資格について学ぶ ・限られた時間の中で、いかに情報を聞き手に分かり易く、正確に伝えるかを理解する。	

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	総合的な探究の時間	科	普通科	学年	2年	単位数	1単位
-----	-----------	---	-----	----	----	-----	-----

指導目標	予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにするための資質・能力を育成することを目指す。
------	--

教科書	産業社会と人間（実教出版）	副教材	
-----	---------------	-----	--

評 価	①知識・技能	レポートの成果より評価します。
	②思考・判断・表現	レポートの成果より評価します。
	③主体的に学習に臨む態度	レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
	上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	

		添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目		学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。				
5	第1回 5月25日	産業の発展と社会の変化 ・産業構造と就業構造の変化 ・国際化する日本の企業 ・情報社会の進展 ・これからの情報社会	第1回スクーリング指導内容 ・産業構造と就業構造の変化を理解する。 ・国際化の進展と我が国の現状や国際化する企業を理解する。 ・情報社会の到来によるコンピュータの進化や情報化の流れについて学習する。		
9	第2回 9月25日	社会生活と地球環境問題 ・いま地球環境は ・地球環境のためにできること 科学技術と産業 ・生物生産、海洋資源 ・ものづくりの技術、伝統技術	第2回スクーリング内容 ・地球環境問題の現状をしっかりと理解し、「今求められていること」が何かを理解する。 ・地球環境保全のために私たちが出来ることを考えていく。 ・地球規模での食料事情について学習し、安定した食料の確保について学習する。 ・日本のモノづくりや伝統技術の見直しについて学ぶ。		
11	第3回 11月25日	人文社会と産業 ・ビジネス ・「豊かさ」とは何か ・心豊かな社会生活への課題 ・これからの産業社会を考える ・スポーツ、余暇産業、生活文化	第3回スクーリング内容 ・経済社会の変化と流通産業を考える。 ・ものの豊かさと心の豊かさについて学ぶ。 ・労働時間短縮と高齢化、少子化社会への対応をいかに行うべきかを考えさせる。 ・余暇の時間をいかに活用し、趣味・娯楽、教養スポーツに浸しみ、心豊かな生活を築いていくかを理解する。		

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	総合的な探究の時間	科	普通科	学年	3年	単位数	1単位
-----	-----------	---	-----	----	----	-----	-----

指導目標	予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにするための資質・能力を育成することを目指す。
------	--

教科書	新版産業社会と人間（実教出版）	副教材	
-----	-----------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に１００点法と５段階評価を行います。	リポートの成果より評価します。 リポートの成果より評価します。 リポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

		添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目		学習内容・学習活動等		
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。					
5	第1回 5月25日	福祉・ボランティア ・医療、福祉サービス ・ボランティア 職業とライフスタイル ・公務員 ・マスコミ、芸能 ・自由業		第1回スクーリング指導内容 ・高齢社会に向けての医療・福祉サービス分野の現状と仕事について学習する。 ・豊かで活力ある地域社会の形成に重要なボランティアとは何かを理解する。 ・「全体の奉仕者」としての公務員の役割と種類を理解する。 ・マスコミや芸能界についての知識や情報を具現化する方法を学ぶ。		
9	第2回 9月25日	進路と自己実現 ・体験学習と自己 ・主な職業と適性		第2回スクーリング内容 ・自己実現の本来の意味を理解し、自分に適した職業をみつけ、仕事を通して社会貢献や生きがいを見つけることの重要性を理解させる。 ・職業が求める能力、適性、免許、資格の関係について調べ、具体的な取得方法を考える。 ・生徒各自が希望する職業までのルートを調べていく。		
11	第3回 11月25日	自己の適性進路 ・自己理解と進路選択 ・将来の生き方と進路選択 ・進路と学習計画		第3回スクーリング内容 ・自分の個性を生かした進路を選択するためにも各自が正しい自己理解を考える。 ・しっかりとした自分なりの人生観や将来を見通した人生設計を考える。 ・各自の年齢、年代の成長過程ごとの仕事、家庭、経済的計画、個人生活、社会的活動などのライフプランを作成させる。		

年間指導計画表（技能連携制）

科目名	総合的な探究の時間	科	普通科	学年	3 年	単位数	3 単位
-----	-----------	---	-----	----	-----	-----	------

指導目標	予測困難な社会の変化に主体的に関わり，感性を豊かに働かせながら，どのような未来を創っていくのか，どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え，自らの可能性を発揮し，よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにするための資質・能力を育成することを目指す。
------	---

教科書	新版産業社会と人間（実教出版）	副教材	
-----	-----------------	-----	--

評 価	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に臨む態度 上記①～③の総合評価により、学年末に100点法と5段階評価を行います。	レポートの成果より評価します。 レポートの成果より評価します。 レポートの成果・スクーリングの成果（出席状況、提出物等）より評価します。
-----	--	--

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）	試験（テスト）
月	提出期限	指導単元・項目	学習内容・学習活動等	
4	オリエンテーション ・年度当初に配付された学習計画表、レポート提出期限一覧表を基に学習方法を確認する。			
5	第1回 5月10日	人間生活と職業 ・自分を見つめてみよう ・家庭に生きて ・社会に生きて	第1回スクーリング指導内容 ・学習活動を行うにあたっての手法を理解する。 ・自分自身の過去を振り返り、将来の夢を描きながら、自己を理解する。 ・家庭生活や社会生活の大切さを理解し、自分自身の進路をどう切り開くかを考えさせる。	
6	第2回 6月15日	職業と産業 ・職業の種類 ・職業人の生きがい ・のぞましい勤労観・職業観	第2回スクーリング内容 ・職業やその特徴を理解し、自分の特性に適した職業を模索していく。 ・職業人の様々な意見に耳を傾け、仕事のやりがいを理解する。 ・人生を豊かに過ごすための職業観を育てる。	
7	第3回 7月10日	職業生活 ・職業に関する法規 ・職業と資格 ・プレゼンテーション	第3回スクーリング内容 ・働く人々がどのような法律によって守られているかを学ぶ。 ・実力主義社会と資格について学ぶ ・限られた時間の中で、いかに情報を聞き手に分かり易く、正確に伝えるかを理解する。	
9	第4回 9月15日	産業の発展と社会の変化 ・産業構造と就業構造の変化 ・国際化する日本の企業 ・情報社会の進展 ・これからの情報社会	第4回スクーリング指導内容 ・産業構造と就業構造の変化を理解する。 ・国際化の進展と我が国の現状や国際化する企業を理解する。 ・情報社会の到来によるコンピュータの進化や情報化の流れについて学習する。	

9	第5回 9月25日	社会生活と地球環境問題 ・いま地球環境は ・地球環境のためにできること 科学技術と産業 ・生物生産、海洋資源 ・ものづくりの技術、伝統技術	第5回スクーリング内容 ・地球環境問題の現状をしっかりと理解し、「今求められていること」が何かを理解する。 ・地球環境保全のために私たちが出来ることを考えていく。 ・地球規模での食料事情について学習し、安定した食料の確保について学習する。 ・日本のモノづくりや伝統技術の見直しについて学ぶ。	
10	第6回 10月25日	人文社会と産業 ・ビジネス ・「豊かさ」とは何か ・心豊かな社会生活への課題 ・これからの産業社会を考える ・スポーツ、余暇産業、生活文化	第6回スクーリング内容 ・経済社会の変化と流通産業を考える。 ・ものの豊かさと心の豊かさについて学ぶ。 ・労働時間短縮と高齢化、少子化社会への対応をいかに行うべきかを考えさせる。 ・余暇の時間をいかに活用し、趣味・娯楽、教養スポーツに浸しみ、心豊かな生活を築いていくかを理解する。	
11	第7回 11月10日	福祉・ボランティア ・医療、福祉サービス ・ボランティア 職業とライフスタイル ・公務員 ・マスコミ、芸能 ・自由業	第7回スクーリング指導内容 ・高齢社会に向けての医療・福祉サービス分野の現状と仕事について学習する。 ・豊かで活力ある地域社会の形成に重要なボランティアとは何かを理解する。 ・「全体の奉仕者」としての公務員の役割と種類を理解する。 ・マスコミや芸能界についての知識や情報を具現化する方法を学ぶ。	
12	第8回 12月10日	進路と自己実現 ・体験学習と自己 ・主な職業と適性	第8回スクーリング内容 ・自己実現の本来の意味を理解し、自分に適した職業をみつけ、仕事を通して社会貢献や生きがいを見つけることの重要性を理解させる。 ・職業が求める能力、適性、免許、資格の関係について調べ、具体的な取得方法を考える。 ・生徒各自が希望する職業までのルートを調べていく。	
12	第9回 12月25日	自己の適性進路 ・自己理解と進路選択 ・将来の生き方と進路選択 ・進路と学習計画	第9回スクーリング内容 ・自分の個性を生かした進路を選択するためにも各自が正しい自己理解を考える。 ・しっかりと自分なりの人生観や将来を見通した人生設計を考える。 ・各自の年齢、年代の成長過程ごとの仕事、家庭、経済的計画、個人生活、社会的活動などのライフプランを作成させる。	